



# 安全・安心 ぼうはん みんなで防犯

地域安全ニュース臨時号  
平成 29 年 4 月 6 日 発行  
埼玉県警察本部生活安全企画課  
地域安全対策推進室  
埼玉県県民生活部防犯・交通安全課

## 息子、娘、警察官…オレオレ詐欺の手口は様々です

県内では、子供や孫などの親族や、警察官などの公的機関を名乗る「オレオレ詐欺」の被害が多く発生しています。事業者の皆様には、今一度、オレオレ詐欺の手口について確認していただき、従業員の皆様やそのご家族、お客様等に対して、あらゆる機会を通じて注意喚起をお願いします。

### 子や孫を装う詐欺

息子や孫を名乗る者からの電話で、

「携帯電話を落として電話番号が変わった。」

「会社の大事な書類や小切手の入ったカバンをなくした。」

「お金を用意できないと、会社をクビになる。」

「用意したお金は、会社の上司（同僚等）が取りに行く。」

などの言葉が出たら、それは詐欺です。

電話では相手の顔が見えません。家族だと思っても、突然、電話でお金のお話が出たら要注意です。



### 警察官や金融機関を装う詐欺

警察官や金融機関を名乗る者からの電話で、

「振り込め詐欺の犯人を捕まえたら、あなた名義の偽造カードを持っていました。」

「捜査のため、キャッシングカードを預かります。」

「銀行職員が、カードの交換に行きますので暗証番号を教えてください。」

などという言葉が出たら、それは詐欺です。

警察官や金融機関が、電話で暗証番号を聞き出そうとしたり、自宅を訪れてキャッシングカードを預かることは絶対にありません！！

### 百貨店従業員を装う詐欺

増加中！

最近、百貨店従業員を名乗る者から「カードが悪用されています。」などの電話がかかってくる手口が増えています。

「あなたのカードで買い物をした人がいます。」

「カードの悪用を防ぐために、銀行協会に電話してください。」

と電話がかかってきて、指示された番号に電話をかけると、銀行協会を名乗る者が

「悪用されないためにキャッシングカードを新しく作らなければなりません。」

「確認のため、暗証番号を教えてください。」

などと言ってきます。

このような電話がかかってきても、利用している金融機関などを安易に答えず、暗証番号等は絶対に教えないでください。

このような電話があったら、一旦電話を切って警察に連絡してください！

《知らない人には絶対に現金やカードを手渡さない！》